

遮熱フィルム スタンダード ▶▶

金属特有の反射タイプで、省エネ効果を優先

金属反射フィルムは、含まれる金属量が増えるほど効果が増します。温度差（ガラス近くの温度）は最大で約 20℃！節電や省エネ効果を優先される方にオススメです。日中は外から見えにくく、プライバシー対策にも有効です。

遮へい係数が低いフィルムほど
効果が大きくなります。



外気温が35度C(室内温度が32度C)の場合、遮熱係数0.6のフィルムを貼ると、室内温度は約3度C下がることになります。また、密閉性の良いビルや事業所では、より効果が期待できます。

※このグラフは実地データをもとに算出した数値であり、その機能、効果を保証するものではありません。

遮熱フィルム クリアタイプ ▶▶

ガラスの透明感を損なわず、赤外線を効率よくカット

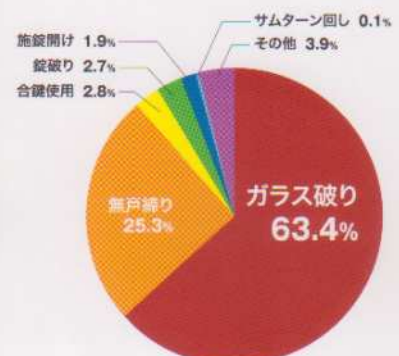
クリアタイプはガラスの開放感をそのままに、透明度を高めたシリーズです。日射熱のおよそ4割を占める赤外線領域を効率よくカットします。眺望、開放感を残したい方にオススメです。

透明フィルム 飛散防止から貫通防止まで ▶▶

地震対策・安全対策・貫通防止

GS50K : JIS規格取得。地震発生時、ガラスの飛散を防止します。
GS200K : 積層フィルムにより、貫通を困難にします。
GS350 : 強靱なフィルム層が、万一ガラスを割られた場合でも進入を困難にします。

空巢犯行手口



H20年警視庁データより抜粋

凹凸ガラス用ラインナップ ▶▶

業界唯一の凹凸用フルラインナップ

OTT50 : 飛散防止を目的としたスタンダードタイプ。
OTE50 : 待望の凹凸ガラスに貼れる遮熱タイプ。
OTA390 : 総厚 390μのシートが貫通を困難にします。